

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
プロダクトデザイン科											
総合実習3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	袴田哲郎			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
総合的な課題制作を通じて学んできた実践的課題の知識、技術の定着を図ることを目的としている。具体的には以下のことを目的としている。①制作を通じてアナログ・PCを用いたプロダクトデザイン全般のワークフローを前提とした知識を確認する。②制作プロセスにおいて、教員、学生間でコミュニケーションをとりながら表現をまとめる。③教員、学生に対して明確に説明伝達するスキルを習得する。											
到達目標											
作品展示に対してのスケジュール管理、展示計画、展示作品制作、展示ボード作成など総合的にを行い、一連の業務が出来るようになる。①学んだプロダクトデザイン全般の実践知識を制作に活かすこと。②制作プロセスにおいて教員と相談し検証しながら制作できること。③提出期限を厳守し、完成したデザインについて明確に説明できること。											
授業方法											
前期のまとめとして作品を制作する科目である。前期制作分の作品展示会のための計画、制作、設営までの流れを行う。この授業では個人ワーク主体で課題制作を行い、設営の際はグループや教員とのコミュニケーションにより会場全体の運営まで携わることにより自身の役割の責任を全うすることを目標とする。											
成績評価方法											
課題完成度40% 提出課題の完成度を評価する。 リサーチ20% 制作準備と過程を評価する。 相談検証20% 制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する。 プレゼン20% 制作物の発表方法、内容について評価する。											
履修上の注意											
遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず体調不良等で欠席した場合は、翌日に自発的に資料を教員室まで取りに来ること。授業中メモを取り、わからないことは、質問すること。課題は締切厳守。全ての課題を提出で合格とする。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることが出来ない。											
教科書教材											
課題毎に資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	展示会の重要性を理解し、自分の役割を自覚する										
第2回	自分の作品を振り返り、反省点を見つけることが出来るようになる										
第3回	編成を踏まえ、ブラッシュアップの計画を建てる事が出来るようになる										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
プロダクトデザイン科	
総合実習3	
第4回	計画をもとにブラッシュアップの素材を収集することが出来るようになる
第5回	計画をもとに作品のブラッシュアップが出来るようになる
第6回	展示会に向けて、過去作品のブラッシュアップ・完成度を高める事が出来るようになる
第7回	展示会に向けて、過去作品のブラッシュアップ・完成度を高める事が出来るようになる
第8回	展示会に向けて、過去作品のブラッシュアップ・完成度を高める事が出来るようになる
第9回	展示プレゼンテーション用ボードに適した内容を改めて検証・修正する事が出来るようになる
第10回	展示プレゼンテーション用ボードに適した大きさを画像をレイアウトする事が出来るようになる
第11回	展示プレゼンテーション用ボードに適したレイアウトでアレンジする事が出来るようになる
第12回	展示プレゼンテーション用ボードに適したフォントでアレンジする事が出来るようになる
第13回	作成したデータを大判プリントアウトする事が出来るようになる
第14回	大型パネルボードにプリントアウトしたものを美しく貼り込む事が出来るようになる
第15回	展示会場での設営 展示準備が出来るようになる